

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	いいじまおみやげ大作戦!
事業主体 (連絡先)	飯島町観光協会 飯島町観光協会 事務局 (飯島町役場観光係内)
事業区分	⑥ーア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	928,271円 (うち支援金: 672,000円)

事業内容

【お土産販売事業 (伊那谷いいじまマルシェ)】

飯島町らしいお土産を観光協会から募集し、2回に渡り町内外のイベントにおいて委託販売を行いました。

販売事業は「伊那谷いいじまマルシェ」と名付け、次年度以降も町内外において引き続き実施していくための土台を作ることができました。

【おみやげ大作戦のための物品等の購入、作成事業】

- ・販売ラックの製作
- ・販売用備品の購入
- ・販促チラシ、シール等の作成
- ・観光協会ロゴの作成

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

(効果1) 町内外のイベントにおいて、おみやげ品の販売を行うことで住民に対する観光協会事業への理解促進、参画を促すことができた。

(効果2) 広域観光 (DMO) を見据え、観光客向けのお土産品販売のための備品の整備、出品協力体制を整えることができた。

(効果3) 観光協会員自ら商品の開発を行い、観光をツールとした商業振興に寄与することができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回支援金を活用して、町内外でのおみやげ品を販売する体制を整えることができました。引き続き、伊那谷いいじまマルシェを各種イベントで展開し、飯島町のPR活動及び町内事業者の収益へ繋がる取組みを進めます。また、観光によるまちづくりの趣旨を町民、事業者へ広く伝え、観光協会員の増加と観光事業への参画を促します。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【販売の様子】

【目標・ねらい】

- ①観光協会事業の理解促進及び会員の増加
- ②イベント等でのお土産品販売体制の確立
- ③観光協会員の収益向上
- ④飯島町のPR活動

※自己評価 【 B 】

【理由】

観光協会員数は微増に留まったものの、販売に協力していただいた事業者、商品数は目標を大きく上回った。